

看護部ブログ

外来防火研修

投稿日：2014年12月1日 | カテゴリー：看護部ブログ

11月26日に外来フロアー職員対象に防火研修を実施しました。

看護部では開院時より災害看護委員会を立ち上げ、それぞれの部署で防火設備の確認や机上シミュレーションを実施しています。

本院では、外来は1階と2階に分かれ、吹き抜けとなっています。また、診察室だけでなく、放射線部門・検査部門・リハビリ部門・救急部門・事務部門に加えレストランや売店もあり、多くの職員が勤務しています。

病院として、火災が発生しないように整理・整頓・清掃に努めるのはもちろんですが、1日に800名以上の患者さんが本院を受診されており、火災が発生したときは、職員の的確な判断と避難誘導のための連携が必要になります。



今回、外来の災害看護委員が中心となり他部門に呼びかけ、防火研修を実施し100名近い職員が参加しました。外来の防火設備の再確認をし、火災時の対応を考えるよい機会となりました。

(看護次長 高田としみ)